

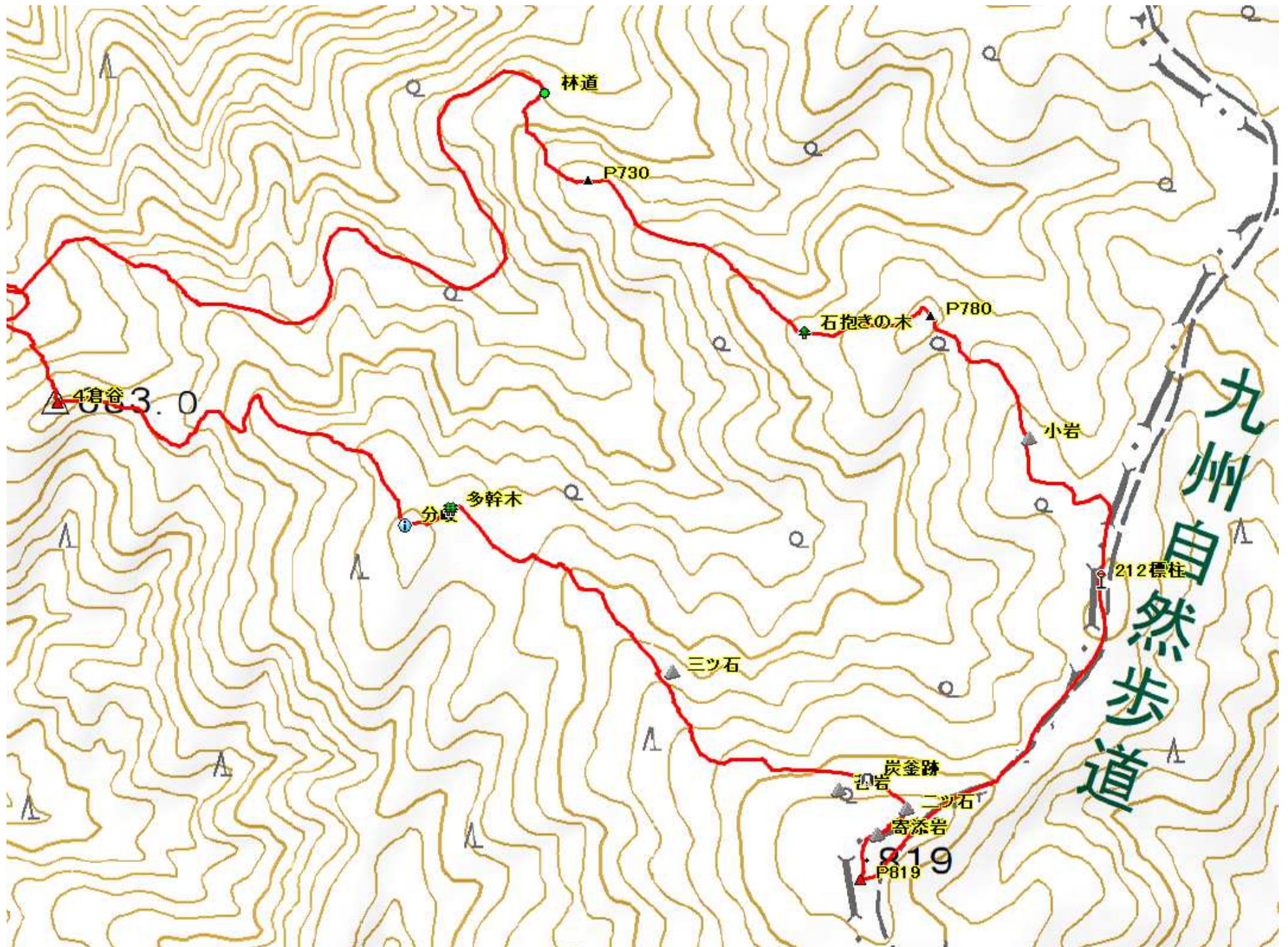


- 駐車場
↓ 0:49
- ピーク
↓ 0:32
- 4倉谷(683m)
↓ 0:53
- P819
↓ 0:19
- P780
↓ 0:13
- P730
↓ 0:07
- 林道
↓ 0:38
- ピーク
↓ 0:14
- 505杭
↓ 0:42
- 駐車場

230524 五ヶ山ダム尾根 詳細 西



230524 五ヶ山ダム尾根 詳細 東





30台程止められる**駐車場**を出て、五ヶ山トンネル方面へ向かう。



此処から取付く。



擬木階段を上って行く。



上り詰めるとパッチャープラント跡(**BP跡**)で五ヶ山ダムが望まれる。



BP跡の台座が残る。



北西の山並み。



ヒノキ平上空。



植林の尾根筋に達し南南東へ向かう。



雑木斜面を上って行く。



傾斜が増す。



露岩が現れた。



露岩に**山印**の刻印を見る。



ピークに到着。



図根点の杭が設置されている。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



傍の幹に名板を見る。



南東へ向かう。



山碑を見る。



両腕を挙げた万歳の木に出会う。



南の沢へ下る。



炭釜跡を見る。



小尾根を上って行く。



昭和45年選点の四等三角点：倉谷くらたに(683.03m)に到着。



枝に点名票を見る。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



東へ向かう。



林道に出会い南南東へ向かう。



30m程下って、左の作業路へ入る。



南東へ上って行く。



南へ上って行く。



分岐 作業路の此処から東へ入る。



東へ向かう。



多幹木の右を抜ける。



時折、古いテープが現れる。



東に三ツ石を見る。



南南東に緩く上って行く。



南斜面に苔岩を見る。



炭釜跡を見る。



南東前方に九州自然歩道の標柱が見えた。



二ツ石から南西へ向かう。



寄添岩を見る。



傍の北西に桃岩を見る。



P819に到着。



山の刻印を見る。



傍の幹に標高点票を見る。



山印石に何か文字が彫ってある。



表面の苔を取り除くと「従是西北筑前領」と刻まれた国境石であった。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



縦走路に下り北西へ向かう。



二ツ石から見えた九州自然歩道の標柱を通過する。



212標柱を左に見る。



倒木を抜ける。



212標柱から60m程進んで、西の支尾根に踏み込み緩く下って行くと、右に小岩を見る。



北西へ緩く下って行く。



小ピークのP780の標高板を見る。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



西へ下って、石抱きの木を見る。



北西へ緩く下って行く。



P730の標高板を見る。



P730は弱いピーク。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



北西へ下り、此处から北東へ下る。



林道に出合う。



林道から見た東の様子。



林道を北西へ向かう。



北に福岡市が展望出来る。



此处から北西の尾根筋へ。



尾根筋へ踏み込む。



左に三又スギを見る。



山碑を見送る。



ピークの図根点を通過する。



山印から斜面を西南西へ下って行く。



505杭から北方向へ斜面をトラバースする。





往路の尾根筋を緩く上り返して行く。



尾根筋からヒノキ平へ下る



BP跡を抜ける。



擬木階段を下る。



取付きを出る。



駐車場へ帰り着いた。

このルートは、一般道にあらず。
目印も極めて少なく、踏み跡も弱い。
地図が読め、地形判断が出来る人だけが歩く事！



ウツギ



コガクウツギ



コックバネウツギ



ギンリョウソウ



ツクシヤブウツギ



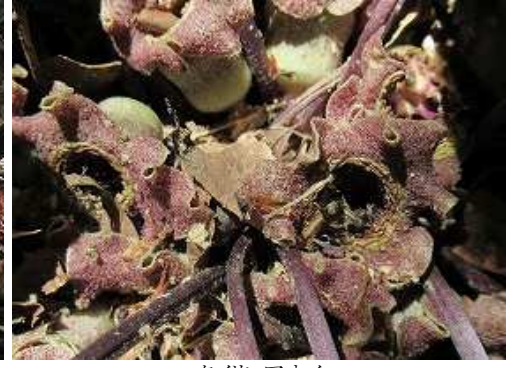
ハハコグサ



ハルジオン



オモト



タイリンアオイ



クマイチゴ 実